

令和3年度南関町小・中学校業務改善の方針・計画

南関町教育委員会

Society5.0に向けた新しい学校教育の在り方を追い求めて
-ICT活用など総合的な働き方改革による質の高い教育の提供！-

1 勤務実態の把握、時間管理の徹底

(1)時間外在校等時間を意識した業務処理の推進

*上限の月45時間超過勤務教職員の縮減 → 年間360時間以内

(2)長期休業中の1週間(7日間)以上の学校閉庁日設定による負担軽減

*夏季・冬季の長期休業期間を合わせて、また、土日・祝日を含め、夏季9日・
冬季1日の学校閉庁日設定

(3)定時退勤日の実施や年休の取得促進による勤務時間の計画的な縮減

*毎月の定時退勤日・My定時退勤日の完全実施、年休5日以上計画的な取得

2 自己点検・評価への業務改善の位置付け、評価に基づく改善の実施

(1)業務改善の視点を加えた学校評価による校務改革の推進

(2)業務改善の視点を加えた教職員人事評価・業績評価による教職員一人ひとりの
業務改善意識の高揚

3 教職員の意識改革と学校マネジメントの強化

(1)教職員一人ひとりの改革意識の高揚とゼロベースからの校務改革の推進

(2)校務の情報化による業務の一層の効率化と、段階的な意識改革<①苦手意識の
脱却 ②導入ICT機器の活用 ③活用して楽しい機器へ>の推進

(3)定期的な校長会等各種会議の一層の効率化(時短、対面・オンライン等)

4 ICT支援員等の積極的活用による教職員のICT活用能力の向上

(1)各種校務システムの活用による事務処理時間の短縮

*ゆうネット及びスズキ校務等の積極的活用

(2)タブレット端末の活用による協働的な学びの推進

(3)学習支援システムの活用による個別適正な学び等の工夫

5 保護者・地域の理解・協力

(1)PTA会合や学校運営協議会での学校の働き方改革についての理解・啓発

(2)コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進によるカリキュラム・マネジメントの充実等

6 中学校部活動改革の推進

(1)部活動指導員の効果的な活用による課題の改善

(2)地域部活動推進事業による休日の部活動の段階的な地域移行

7 事務職員の学校運営への参画促進

(1)町学校事務センター開設2年目の取組充実

*学校徴収金業務の事務センター管理による教員の負担軽減等